



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒が自信をもって生き生きと活動する学校～

＜第2回学校運営委員・サポーター合同会議(2/3)を開催しました＞

～地域で子どもたちを育てていくために、今後ご支援とご協力をお願いいたします～

本校では、学校運営委員の皆様とサポーターの皆様との合同会議を年2回開催しています。この会の趣旨は「学校の運営や教育活動について意見を出し合い、考え合いながら共に学校づくりを進めていく」ことです。学校のよさを伸ばし、課題を解決していくための方策を検討していくために、重要な役割を担っています。保護者代表の方や地域代表の方が委員をされているので、私たち職員では見えない本校のよさや課題が分かり、大変ありがたく思っています。

第1回目の会議では、委員の皆様には本校の「清掃活動」をご覧いただきましたが、第2回目では、3年生の受検事前指導や2年生の進路学習、1年生の合唱活動で、それぞれの学年の生徒の取り組む様子をご覧いただきました。「どの生徒も落ち着いて学習していますね」「大きな声で歌っている中学生の姿に感心しました」「将来のことについて考える進路学習は中学生にとって大事なことです」「先生と生徒の関係がいいですね」など、よさを多くとらえていただいたことは、嬉しい限りです。また、会議の中では、学校評価の項目やアンケートの取り方、今後のコスモス大学の在り方などについて、具体的なお意見をいただくことができましたので、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

今年度まで、自治会代表の方やボランティア代表の方、民生児童委員代表の方にはサポーターとして、学校運営委員会にご協力いただいていたのですが、次年度からはサポーターを学校運営委員に統合させ、引き続きご協力いただくことにいたしました。どうぞ、よろしく願いいたします。

＜丸子北中学校区・幼保小中連携会議から＞～塩川小の授業を参観してきました～

上田市内の各中学校区では、幼稚園、保育園、小学校、中学校の合同会議を定期的で開催し、子どもたちの活動する姿を通して、発達段階に応じた指導・支援の方法や内容を検討しています。11月には、この会議で作成した「幼保小中連携会議だより『よだがわ』」をお配りしていますので、今一度お目通しいただきたいと思えます。これからも家庭生活でも役立つ情報を載せた『よだがわ』を発行していきます。

さて、今年度の最後の連携会議は塩川小学校で行いましたので、小学生の授業の様子を参観させていただきました。誰に対してもニコニコとした表情で接する姿は、本校の生徒のよさと同じで、思わず微笑んでしまいました。どの学年の生徒も先生の話を中心して聞き、やるべきことに取り組んでおり、特に、学習規律がしっかりと身につけている低学年の児童の姿には感心してしまいました。「子どもたちに見られたよさは、引き続き、中学校入学後も伸ばしていかなければならない」と思わせてくれる授業参観でした。

6年生の教室のドアに、残された小学校生活で大事にしたい3つのことが掲示されていました。これは私が新入生体験入学で、児童の皆さんにお願いしたことなので、とてもありがたく思えます。これらことは中学校生活でも大事にしていることなので、中学入学後も意識して行ってほしいです。

4月の入学式、児童の皆さんが新しい制服に身を包み、胸を弾ませて登校するのを楽しみにしています。

